



住吉中学校 学校だより

すみよし



平成22年9月24日 臨時号

発行 周南市立住吉中学校
所在地 周南市住吉町1-80
電話 0834-22-8850
FAX 0834-21-2207

～全国学力・学習状況調査を生かす～

平成22年4月20日、全国学力・学習状況調査を実施しました。

調査結果は、2学期始めに国から提供がありましたが、課題改善に向けた取組をできるだけ早く進めるために、生徒たちの解答状況を分析し、課題改善のための具体的な取組を全教職員で検討しました。これまでの取組に加えながら、着実に進めてまいります。

生徒たちの学力向上には、学校での取組が重要であることは十分承知しておりますが、課題を共有し、学校、家庭、地域が一体となった取組を進めることも大切です。調査の状況、課題改善に向けた取組等をお知らせいたしますので、一層のご理解ご協力をお願いいたします。

調査の目的

全国学力・学習状況調査は、生徒たちの学力向上に向けて、学力や学習の状況を把握し、課題改善に向けた取組を進めることなどが目的です。

本校の状況

3年生107人が調査対象です。調査後、生徒たちの解答をもとに、よくできている問題(○)やあまりできていない問題(△)等について、状況を確認しました。結果は次のとおりです。

<国語>

<数学>

【国語A 主として知識】

【相当数の生徒ができていない問題】

- 文章の展開に即して、登場人物の心情を読み取る問題
- 目的に沿った話し合いを進めるための工夫をとらえる問題
- 修飾語に合わせて述語の部分を適切に書き直す問題
- 漢字の成り立ち・部首に関する問題

【相当数の生徒ができていない問題】

- △ 一文を二文に分けて書く問題
- △ 相手に応じて表現を工夫して書く問題
- △ 詩の表現技法に関する問題
- △ 間違いやすい漢字の書き取り、同訓異字に関する問題
- △ 書写(行書)に関する問題

【国語B 主として活用】

【相当数の生徒ができていない問題】

- 提示する資料に、説明したい内容を簡潔に書く問題
- 近代文学作品の語句の意味を、前後の関係からとらえる選択問題

【相当数の生徒ができていない問題】

- △ 資料の修正方法を選択し、具体的なやり方とその理由を書く問題
- △ 2つの表現に共通したおもしろさについて自分の意見を書く問題

【数学A 主として知識】

【相当数の生徒ができていない問題】

- 正の数・負の数の計算及び文字を含む式の基本的な計算問題
- 方程式の基本的な問題
- 平面図形・立体図形に関する基本的な問題
- 証明の意義と証明に関する基本的な語句の意味の理解に関する問題
- 確率の基本的な計算問題

【相当数の生徒ができていない問題】

- △ 文字を用いて基本的な数量関係を式に表す問題
- △ 式と事象との関係を適切に考える問題
- △ 円柱の体積を求める問題

【数学B 主として知識】

【相当数の生徒ができていない問題】

- 必要な情報を適切に選択し、思考する問題
- 図形を観察し、的確にとらえ処理する問題
- 事象が成り立つ理由を説明する問題

【相当数の生徒ができていない問題】

- △ 事象を分析し、数学的な表現を用いて説明する問題
- △ 事象が一般的に成り立つ理由を論理的に解釈する問題

以上の結果から、本校の生徒たちは、国語・数学ともに基礎・基本的な学習、それを活用する学習内容ともに、おおむね理解していますが、さらにしっかりとした学力を身につけさせるために、次のような取組を行い、課題を克服したいと思います。

今後の取組

<国語>

- ◇国語科の授業において、漢字の練習・小テストを継続して行います。また、授業で国語辞典や漢和辞典を活用し、語句の意味を正確にとらえる作業を行います。そのほか、豊かな言葉を身につけられるよう、さまざまな文章に触れる機会を設けます。
- ◇「表現力」を伸ばすために、授業において、様々な文章を読み、それに対する自分の意見を発表したり、文章表現したりする作業を積極的に行います。（他教科においても、自分の考えを文章表現する作業を積極的に行います）
- ◇とくに「書く」作業を行う際には、ねらいを明確にし、感想文・作文だけでなく、レポート形式や掲示物、手紙など、あらゆる文章のスタイルに取り組むようにします。
- ◇本校で取り組んでいる「朝の読書」は、楽しく読書をすすめることで、国語の読解力もついてくるものと考えます。引き続き読書に親しむ雰囲気作りを進めていきます。

<数学>

- ◇問題の意味を的確にとらえる読解力が数学においても必要です。どの分野においても、基礎的・基本的な内容はかなり理解ができています。さらに、それを様々な場面に当てはめたり、論理的に思考をし活用する力が身につくような授業を仕組んでいきます。
- ◇学習内容と身の回りの事象との関係を考えたり、事象を数学的にとらえたり、それを自分の言葉で表現していく活動を、授業で多く取り入れていきます。また、多様な考え方ができる課題や、論理的な思考の流れを大切にされた問題にも生徒たちにチャレンジさせます。
- ◇今まで以上に基礎的・基本的な学習内容の定着を図るための取組に力を注ぎます。

家庭へのお願い

今回の学力・学習状況調査の中で、生活面についてのアンケートも同時に実施され、様々な項目の中で、特に次の項目が気になりました。

- 学校の規則を守っていますか？
《全国より+5%、県より+3%と高い》
- △ 人が困っているときは、進んで助けていますか？
《全国より-4%、県より-6%と低い》
- 家で学校の宿題をしていますか？
《全国より+9%、県より+7%と高い》
- △ 学校の授業時間以外に、普段(月～金曜日)、1日あたりどれくらいの時間勉強しますか？
《1時間以上 全国より-9%、県より-6%と低い》
- △ 将来の夢や目標をもっていますか？
《全国より-7%、県より-8%と低い》

以上の状況から、本校生徒は校則を守るなど、規範意識はある程度高いのですが、困っている人を助けるなど、自ら進んで判断し、行動するような面がやや足りない感じがします。学習面では、与えられた課題に対しては確実にやるよい面がありますが、自ら進んで学習に取り組むという姿勢がやや不十分であること。また、日頃の学習時間がやや足りない感じがします。その他、自分の将来に向けた夢や目標がはっきりしないというのも、積極的な行動や学習が不十分な要因ではないかと思われます。

今後は、学校でも、計画的な学習指導、きめ細やかな一人ひとりを大切にした進路指導を行いますが、ご家庭の方でも、子供たちが将来に向けた目標をしっかりと定め、家庭学習など自分を高めるための学習が効果的にできるよう、学力の根底を支える粘り強さや素直さなど、好ましい資質の成長にご支援をよろしくお願いいたします。



